

17. ヒカゲチョウ 4♂♂ 3♀♀ 神社の境内に多かった。
 18. ヒメウラナミジャノメ 神社の境内で目撃。
 19. イチモンジセセリ 7♂♂ 4♀♀ 多かった。
 20. チャバネセセリ 1♂ 1♀ イチモンジセセリに混じって見かけた。

以上20種であるが、外にも天神鼻の崖を飛ぶ、翅裏の褐色のシジミを目撃している。

又、他の昆虫では、ツクツクボウシやクマゼミといったセミや、甲虫ではカブトムシ、ヨツスジトラカミキリといったものを、採集、目撃している。

クロカタビロオサムシ六甲山系に産す (兵庫県甲虫相資料 . 76)

高橋 寿郎

兵庫県におけるクロカタビロオサムシの産地は従来川辺郡猪名川町、川西市笹部、大和、横地の武庫川以東と、揖保郡、相生市三湊山、佐用郡大撫山、大願寺、養父郡関宮町の県西部部に産することが知られていて中央部あたりでの記録が全く無く個体数のそう多くない種類であった。尤も Bates は 1873年 Hiogo を記録しているので神戸はその意味では古くからいたことになるようである。六甲山系での詳しい産地は今迄全く知られていなかったが筆者は 1980年5月12日、神戸市兵庫区鳥原貯水池畔の道路上を歩行中の1♂を採集した。この地域では40年近く調査しているが1度もお目にかゝったことがなかった。周辺の環境は良いのでまだまだいそうである。

ホソツツタマムシ神戸市内に産す (兵庫県甲虫相資料 . 79)

高橋 寿郎

ホソツツタマムシ *Paracylindromorphus japonensis* を 1980年6月23日神戸市垂水区押部谷^{コフ}町木見(神戸市自然歩道 "太陽と緑の道" の内第10地区・木津から仏谷に致る道)でスキの葉上に止ま